

Title	パリ近況
Sub Title	
Author	竹田, 竜児(Takeda, Ryuji)
Publisher	三田史学会
Publication year	1966
Jtitle	史学 (The historical science). Vol.39, No.1 (1966. 7) ,p.66- 66
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	余白録
Genre	Journal Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00100104-19660700-0066

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

パリ近況

竹田 竜児

拝啓 御無沙汰申し上げております。蓋し御元気で御活躍の御事と拝察申し上げます。十八日にやつと巴里に到着、今日で丁度十日になりますのでどうやら慣れて参りました。ガイドブックを片手にメトロを利用してあちこち見物して歩いております。古本屋も二三軒目星しいところを尋ねてみましたが、それ程ほしいものは見掛けませんでした。毎日はずきりしないお天気が続いておりましたが、やつと昨日あたりから晴天が多くなり、次第に天気も定まる様子でございます。宿はルクサンブール公園の近くでございますので時々散歩に出かけ今日などもしばらく日向ぼっこをして参りました。例のグートネルという本屋もすぐ近くですが入り難い家なのでまだ入ったことがありません。一昨日ソルボンヌ大学を訪れ時間割表をのぞいて参りました。オートゼチュードでの東南アジア関係の講座には次のようなものがございました。

東南アジアの宗教 ポール・レヴィ 月曜日 十時～正午
一、インドネシア古代史の史料研究 月曜日 十四時～十五時

二、インドネシアの近代散文作家 金曜日 十四時～十五時
三、チャム研究序説(継続) 金曜日 十五時～十六時
インドシナ及びオセアニアの言語

一、苗語及びタイ語 (linguistique) 火曜日 十五時～十七時
二、メラネシア語とポリネシア語

インド・クメールの言語 (philologie Indo-Khmer)

Au Chkieng 氏

ヴェトナムの歴史と言語 モーリス・デュラン

一、西山史(継続)

二、大越史記全書の講読 土曜日 十四時～十七時

三、Travaux pratiques 水曜日 十時～十二時

別に Nguyen Tran Huan 氏のシノ・ヴィエトナミアンに関する手ほどきと漢文の文法の講義もございます。

デュラン教授の大越史記全書の授業は聴講したいと思っておりますが、日本文学のフランクさんのお話ではデュラン教授の病気のために目下休講中だそうです。近々二度目の手術をしなくてはならない由で可成りの重病の様でございます。

(四月廿八日付、松本信広・前島信次)
両教授宛ての書簡より